

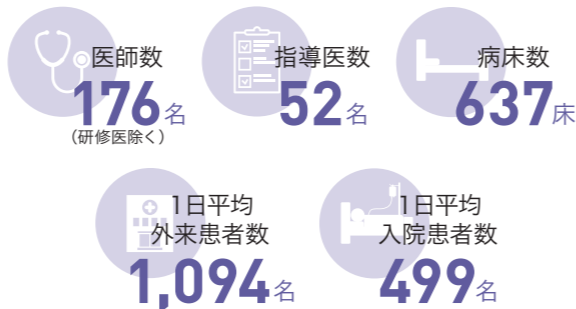


- ▶ 研修医数 1年目 14名、2年目 14名
- ▶ 昨年度マッチング受験者数 128名
- ▶ 研修医の主な出身大学

秋田大学、旭川医科大学、金沢大学、九州大学、慶應義塾大学、埼玉医科大学、順天堂大学、昭和大学、信州大学、千葉大学、筑波大学、東京医科歯科大学、東京慈恵会医科大学、東邦大学、鳥取大学、新潟大学、日本大学、北海道大学、宮崎大学、山口大学、山形大学、山梨大学

■ 病院の概要

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定 / 無



■ 診療科

内科、消化器内科、呼吸器内科、精神科、脳神経内科、循環器内科、小児科、新生児内科、外科、消化器外科、血管外科、呼吸器外科、整形外科、リハビリテーション科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、救急科、病理診断科、緩和ケア内科、スポーツ医学総合センター

■ 主な認定施設

救命救急センター、地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院、日本医療機能評価機構認定病院

研修プログラムの特色

当院はさいたま市の基幹病院の1つであり、年間約9,000台の救急車の受入れを中心に、急性期医療・がん医療・周産期医療・地域連携（病診連携）に力を入れています。研修プログラムはプライマリ・ケアの基本的診療能力（態度・技能・知識）を身につけることを第一目標とし、さらに各自の到達度と希望に合わせて専門的知識・技術を習得できるよう柔軟なプログラムとなっています。一般コースの1年目は内科（26週）・救急（9週）・小児科（5週）・外科（4週）・麻酔科（4週）・産婦人科（4週）をローテートし、2年目は各自の希望に合わせた選択科を中心に内科・精神科・地域医療・救急をローテートします。2年間を通して内科系・外科系及び救命救急センターの当直を行うことで、より実践的なトレーニングを積むことができます。また、研修医セミナーを毎週開催し、知識の整理や症例検討を行っています。その他、小児科希望者を対象とした小児科・育成医療コースを設けています。

プログラム例

さいたま市立病院初期臨床研修プログラム（一般コース／募集定員12名）

	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
1年目	内科				救急				小児科	外科	麻酔科	産婦人科	
2年目	内科	精神科	地域	救急	選択								

内科：各専門科（循環器、呼吸器、消化器、脳神経、血液、腎臓・内分泌代謝）に分かれてローテートします。
 地域医療：①石川県奥能登の4病院（珠洲市総合病院・公立宇津総合病院・市立輪島病院・公立穴水総合病院）での地域医療研修、②福井県越前市にある医療法人池慶会池端病院での地域医療研修、③近隣診療所（医療法人明医研ハーモニークリニック）での研修、のいずれかの選択となります。
 精神科：当院及び埼玉県立精神医療センターで行います。
 外来研修：内科（2年目）ローテーション中に1週、小児科ローテーション中に1週、外科ローテーション中に0.8週、地域ローテーション中に1.2週、それぞれ並行研修で行います。
 その他 さいたま市立病院初期臨床研修プログラム（小児科・育成医療コース／募集定員2人）

■ 研修医の処遇

給与	1年目：350,552円／月、2年目：367,952円／月（地域手当を含む）	勤務時間	8時30分～17時15分
諸手当	賞与支給あり、通勤手当、時間外勤務手当	当直	あり（5回程度／月）
保険	健康保険（埼玉県市町村共済組合） 年金（1年目：厚生年金、2年目：埼玉県市町村共済組合） 雇用保険あり 労災保険 厚生年金基金等企業年金なし 医師賠償責任保険（病院において加入なし）	休暇	年次有給休暇（年10日）、夏季休暇等
		宿舎	なし
		その他	定期健康診断あり、白衣・スクラブ支給あり

■ 主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・医療法人明医研ハーモニークリニック
- ・埼玉県立精神医療センター
- ・珠洲市総合病院
- ・公立宇津総合病院
- ・市立輪島病院
- ・公立穴水総合病院
- ・医療法人池慶会池端病院

■ 当院の魅力

プライマリ・ケアを学ぶ！豊富で多彩な症例！
～地域完結型医療の要として～

さいたま市立病院は、市民の皆様が安心して暮らせるさいたま市のシンボルとして、地域完結型医療の要となる病院です。人口135万人を有するさいたま市の基幹病院である当院は、プライマリ・ケアから各専門領域での高いレベルの医療まで幅広い医療サービスを提供しており、Common Disease から学会発表につながる稀な疾患まで豊富な症例を経験することができます。内科は消化器、循環器、脳神経、呼吸器、腎内分泌代謝、血液、膠原病、感染の各分野をカバーしており、外科は一般・血管外科、消化器外科、小児外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科が高いレベルの手術を行っています。地域周産期母子医療センターを設置し周産期医療、小児医療にも力を入れています。救急医療では一次・二次救急に加え、令和2年12月に救命救急センターが開設され、幅広い疾患に対応しています。そのほか、緩和ケア病棟、精神科身体合併症病棟の設置など充実した医療設備を持ち、安心で安全な医療を提供しています。



女性医師支援

- ・当院では0歳から6歳までの乳幼児を対象とした院内保育室を設置していますので、小さなお子様のいる方であっても働くことが可能です。
- ・年次有給休暇のほかに、出産休暇や小さなお子様のいる職員を対象とした保育時間などの特別休暇も整備されています。



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- ・年間を通して個別病院見学を受け付けています。
- 申込方法の詳細は当院ホームページ上に掲載しています。ホームページでは見学に際しての各診療科からのメッセージや研修医の声も掲載していますので、そちらも是非ご覧ください。



連絡先

病院名 さいたま市立病院
 所属 病院総務課 職員係 高橋
 住所 〒336-8522 さいたま市緑区三室2460
 TEL 048-873-4111（代表）
 FAX 048-873-5451

E-mail hsp-jimukyoku-somu@city.saitama.lg.jp
 URL https://www.city.saitama.jp/hospital/index.html
 アクセス JR北浦和駅からバス15分、浦和駅からバス20分、東浦和駅からバス20分

研修責任者からメッセージ

臨床研修管理委員長
明石 真幸



当院では2004年の医師臨床研修制度開始時から研修医を受け入れ、研修医教育に情熱を傾けて取り組んできています。このため、臨床研修医は充実した環境と上級医の指導の下、多数の Common Disease を経験し、医師としての基本的診療能力、そして基本的姿勢や態度を習得する事ができます。臨床研修医は日々、めざましい成長を遂げていきます。昨日できなかった事が今日できるようになり、2年目後半になる頃には1年目を指導出来るほどの臨床能力を習得して、自信を持って診療に当たるようになります。私達は自己研鑽を重ねながら、皆で学び助け合いながら成長できる研修医を求めています。医学生の皆さん、さいたま市立病院で臨床研修を行い、一緒に成長していきませんか。

先輩研修医の声

研修医 2年目
近本 圭祐



当院は何より人に恵まれています。病院スタッフは職種を問わず優しく、とても働きやすい環境で、お互いを尊重し助け合いながら仕事をする文化が醸成されています。研修医2年目や専攻医とも距離が近く、身近に目標となる先輩方が沢山います。上級医から多くの事を教えて頂き、積極的・主体的に患者さんの診療にあたりながらフォローやフィードバックを欠かさずして頂き、日々の成長に繋がっています。ぜひ見学にお越しください。

研修医 2年目
佐野 文香



医師としての第一歩目を当院で過ごせることを誇りに思います。人として尊敬すべき先生方、ロールモデルとなるような先生方がたくさんいらっしゃいます。また同期は自ら学ぶ姿勢が強い人が多く皆例外なく向上心が高いです。経験した症例や知識を共有したり、自主的に先輩方が勉強会を開いてくださることもあり刺激的な日々です。是非当院の雰囲気の良いを実際に肌で感じていただきたいです。研修医、病院一同お待ちしております。